

一 般 質 問 通 告 書

令和 5年11月14日

議 会 議 長 様

議席番号 10 番

議員氏名 宮 田 雄 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. アグリパークをさらに魅力的にするには	杉戸町を代表する名所のひとつである「アグリパークゆめすぎと」は、売り場の変更や出張販売など、様々な工夫を凝らしていることは認識しています。 現在、町では駐車場の拡張や下水道整備工事など環境整備を進めていますが、今後さらなる魅力を創造していくためには、コンテンツのブラッシュアップが絶対的に必要であると考え、以下伺います。 (1) 現状の課題・問題点は、「売り場面積の狭さ」と「オシャレさの欠如」であると考えているが、見解は。 (2) あぐりの花屋さん跡地である、ガラスの温室の今後の活用方法は考えているのか。 (3) あいガモ池やさくら広場のある南側エリアは、活用の余地が十分残されている。今後、新たな活用方法は考えているのか。 (4) 他の道の駅などの魅力的なコンテンツについて、どのように調査・研究しているのか。	町長 副町長 産業振興課長

11月14日 午前・午後 9時40分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 杉戸町をビジネスチャレンジの場に	新たな事業者の増加は、杉戸町の将来的な活性化に寄与します。事業者の活動が賑わいを生み、地域の特産品や文化が活かされ、住民との結びつきが強まることにより、町全体がより魅力的で活気にあふれたコミュニティとなります。 新しい取組を通じて、杉戸町の地域振興を一層推進することが重要と考え、以下伺います。 (1) 現在行っている創業・起業支援制度は。 (2) 移動販売やキッチンカーに対する助成制度を作ることにより、杉戸町で営業を開始するビジネスチャンスを生み出し、チャレンジしやすい環境になると考えるが、見解は。 (3) 町内でも有数の集客力を誇るアグリパークゆめすぎと内に、短期出店や期間限定の創業・起業チャレンジエリアの設置を検討すべきと考えるが、見解は。	町長 副町長 産業振興課長 市街地整備推進室長 担当課長